



大友 又治 議員

# 町の学校教育の目指す方向は

町長

□「学校・家庭・社会」が連携した教育改善が重要

**議員** 全国学力・体力テストの向上施策は。

**教育長** 学力テストは、本年4月、小学6年生66人と中学3年生62人が参加。

小学校の国語A問題とB問題が全国平均・県平均を上回り、小学校の算数A・B、中学校の国語・算数ともに全国平均・県平均を下回った。

「学校・家庭・社会」が連携した教育改善の取り組みが重要である。

体力テストは小学5年と中学2年生が対象。

体力合計点は、小学生で全国をやや下回り、中学生は下回っている。

一年を通して運動できる環境づくりなど各校の実情に応じた指導を行う。

**議員** NIEや小中学生の読書環境は。

**町長** 新聞は地元紙と児童生徒向けの全国紙1紙を配備している。

文部科学省が定める学校図書館の標準冊数はすべての学校で達成している。

「読育」の推進のため、必要な環境は計画的に整備する。

**議員** 小中学生の携帯電話所持の現状と町の考えは。

**教育長** 所持率は中学生、67.7%（全国平均76.5%）、小学生36.7%（同53.7%）。

当町ではすべての学校で持込を認めていない。

一層情報モラル教育を徹底していく。

**議員** 子どもたちの安全・安心の確保は。  
**教育長** 給食の食物ア

レルギー対策は、代替食、除去食で対応。

登下校時の安全確保は、真室川小学校での熊鈴の貸与、「子ども110番連絡所」や

「こどもの安全を見守る家」配置などによる保護対策を進める。

学校内の安全指導として、災害等の避難訓練、不審者対応は「さす股」を各校各階に配置し、侵入時の避難と

対応を訓練に組み込んだ職員研修を実施している。



子ども達の登校を見守る先生

## 他の質問

●町の教育の課題と対策は

※算数A……知識力を問う問題  
B……知識活用力を問う問題  
NIE……(Newspaper in Education)の略  
学校等で新聞を教材にして勉強する学習

## 子育て世代支援施策の充実を 町営アパートのバリアフリー化改善を

町長

- 具体的な要望を聞き検討する
- 順次改修しているが入居者の状態を聞いて適切に対応する



平野 勝澄 議員

**議員** 子どもたちの健全やかな成長と安心安全な子育て環境は若い世代の定着に大いに力になる。

きめ細かい福祉政策で町の魅力を発信し若者定着をすすめてはどうか。子育て世代から出されている要望の実現を。走り回ったり、キャッチボールをしたりできる程度の広場ができないか。子育て支援医療費給付事業の無料化をさらに高校卒業時までの延長はできないか。

**町長** 広場については、趣旨は理解するが、具体的な内容が明らかでない。詳細を聞いて、効果等を見極めたい。子育てで対応したい。子育て支援医療費給付事業は、概算で250万円程度予算を増額すれば高校卒業まで延長できると

推計されるが、県内では現在の最上地区広域連合の水準が最高である。県や他の市町村の動向を注視しながら、広域連合として対応する。

**議員** 広域連合内最大の自治体として、論議をすすめる立場で奮闘すべきだ。

町営アパート居住者のうち、高齢や身体障がい等で不自由な方が少なからずおられる。そうした方々にも安心して住み続けてもらうために、また、訪問者にも喜ばれるように、町営アパート全体のバリアフリー化を検討してはどうか。障がい者や高齢者への配慮は人口減少の一因である転出を抑制することにもつながる。  
**町長** 現在共用部分か

ら順次整備を進めている。29年度以降から各居室の水回り整備を行い、バリアフリー化はこれらと一体に行う計画だが、入居後に心身に変化が生じた場合には状態を聞きながら適切に対応していく。



バリアフリーに改善

## 他の質問

- 今年度も燃油価格が高騰しており、福祉灯油の実施を求める
- 叙勲祝賀会は有志で実施し町費負担をなくすべき